

教育委員会表彰

多久市教育委員会は11月2日、平成21年度の教育委員会表彰式を行いました。教育や文化、芸術、スポーツ活動などに貢献された6人の方々が表彰されました。

◆教育行政部門

故・田島 キクヨさん（多久原）

北部小学校の図書充実のため私財を寄附され、教育振興に寄与されました。

本野 克彦さん（東京都）

郷土資料館の充実を図るため、私財の多久市関係の書画13点を寄贈され、歴史・文化の振興と充実に貢献されました。

◆学校教育部門

江口 芳樹さん（佐賀市）

東部中学校の学校医として15年7か月の多年にわたり児童生徒の保健指導や健康管理に貢献されています。



▲表彰を受けられた
山脇好博さん（前列右端）
故・田島キクヨさん代理の
村山博文さん（前列右から2人目・
株式会社田島組代表取締役）
中村義幸さん（前列左から3人目）
故・古賀和夫夫人の昭代さん
（前列左から2人目）
なお、本野さんと江口さんは都合により欠席されました。



▲受賞者を代表して謝辞を述べる中村さん

◆文化芸術部門

中村 義幸さん（多久原）

多年にわたり多久市園芸愛好会の役員として活躍され、文化・芸術の向上に尽力されると共に、会の充実強化に努められています。

山脇 好博さん（明治佐賀）

多年にわたり多久市美術協会の役員として活躍され、文化・芸術の向上に尽力され、会の充実に努められています。

◆社会体育部門

故・古賀 和夫さん（谷）

多久市体育協会会長として多年にわたり活躍され、社会体育の向上・発展に貢献され、協会の充実強化に努められました。

特集 II
みなさん
おめでとう

市丸さん、山崎さん、岩永さんが最優秀賞を受賞 — 火災予防ポスターで安全を呼び掛ける —



▲表彰式に出席したみなさん

火災予防運動の一環として市内の小中学生に募集していた火災予防ポスターの表彰式が10月31日、多久消防署でありました。175人の応募があった中、表彰を受けた方々は次のみなさんです。（敬称略）

- 最優秀賞＝市丸颯人（緑が丘小2年）、
山崎ま美（中部小5年）、岩永愛美（東部中1年）
- 優秀賞＝奥野拓人（北部小3年）、宮下優希（東部小6年）、
深川夏世（東部中2年）
- 入選＝宮原稔季（北部小1年）、大財英寿（北部小2年）、
陣内亮平（中部小2年）、山口仁也（中部小4年）、
川副由惟（中部小5年）、大久保百華（北部小5年）、
樋口はるか（東部中2年）、下村仁美（東部中2年）、
奥野勇貴（西溪中3年）

10月の都市緑化月間に合わせ県が募集した小中学生ポスターコンクールで峯朋果さん（東部小1年）が小学校低学年の部で佐賀県知事賞、陣内麻那美さん（西溪中3年）が中学生の部で佐賀県議会議長賞に輝き、10月22日県庁で表彰式がありました。

森の中の緑の家で楽しく暮らすウサギの様子を描いた峯さんは、「私の絵を見た人達が楽しい気持ちになってくれたら嬉しい」と話し、都市の中に自然豊かな景観を想像する喜びをイメージして描いた陣内さんは、「未来も自然があふれていてほしい」と話し、小学生最初と中学生最後の年の入賞をともに喜んでいました。



▲峯朋果さん



▲陣内麻那美さん

峯さんが知事賞、陣内さんが県議会議長賞に輝く
— 都市緑化月間小中学生ポスターコンクール —